

平成 25 年 6 月 21 日

国土交通大臣 殿

地域型住宅ブランド化事業 適用申請書

本申請書の内容により、地域型住宅ブランド化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実と相違ありません。

地域型住宅の名称: 地域材を活用した「住まい手に優しい家」

グループの名称: BHB会(ブランド化を考える部会)

平成24年度
採択グループ番号: 02-0055-0063

(平成25年度新規グループは、採択グループ番号は必要ありません)

(グループ代表者)

代表者名: 吉田 達弘 代表者印
代表者所属先: 株式会社ヤマガタヤ
代表者構成員番号: III-7
代表者住所: 愛知県名古屋市中区正木1丁目1番4号
電話番号: 0523313588

(グループ事務局)

事務局事業者名: 株式会社ヤマガタヤ
事務局構成員番号: III-7
事務局担当者名: 赤坂 光俊 印
事務局郵便番号: 460-0024
事務局住所: 愛知県名古屋市中区正木1丁目1番4号
事務局電話番号: 0523313588
事務局FAX: 0523312596
事務局担当者E-mail: k.akasaka@yamagataya-group.co.jp

※ 平成24年度採択グループは、平成24年度に提出された適用申請書から変更点がある場合、その変更点分かるように(文字の色を変更する、下線を引く等)記載して下さい。

■他の様式にリンクしますので、全て正確に記載してください。

1. 地域型住宅の名称(必須)	地域材を活用した「住まい手に優しい家」		
2. グループの名称(必須)	BHB会(ブランド化を考える部会)		
3. 地域型住宅供給対象地域(必須)	岐阜全域、愛知・三重の一部		
4. 結成年月(必須)	平成24年2月		
5. グループ代表者名(必須)	吉田 達弘		
6. グループ代表者の所属先(必須)	株式会社ヤマガタヤ		
7. グループ代表者の構成員番号(必須)	Ⅲ-7		
8. グループ代表者所在地(必須)	愛知県名古屋市中区正木1丁目1番4号		
9. グループ代表者電話番号(必須)	0523313588		
10. グループ事務局事業者名(必須)	株式会社ヤマガタヤ		
11. グループ事務局の構成員番号(必須)	Ⅲ-7		
12. グループ事務局担当者名(必須)	赤坂 光俊		
13. グループ事務局郵便番号(必須)	460-0024		
14. グループ事務局所在地(必須)	愛知県名古屋市中区正木1丁目1番4号		
15. グループ事務局電話番号(必須)	0523313588		
16. グループ事務局FAX番号(必須)	0523312596		
17. グループ事務局担当者E-mail(必須)	k.akasaka@yamagataya-group.co.jp		
(構成員数) ※様式2-2の各シートからリンクする為、入力はありません。			
I. 原木供給	7	/	
II. 製材・集成材製造・合板製造	10		
III. 建材流通(木材を扱わない事業者を除く)	8		
IV. プレカット	6		
V. 設計	15		
VI. 施工	32		
VII. 木材を扱わない流通			
VIII. I～VII以外の業種	1		
A. 使用する地域材に関する事項 (必須)	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称
	東濃桧、長良杉、ぎふ桧・杉 合法木材	岐阜県 全国	岐阜証明材推進制度 合法木材証明制度
B. 平成25年度における地域型住宅の供給予定戸数等 (必須)	地域型住宅の供給予定戸数	(左記の根拠、様式2-2に記載した実績との関係等)	
	うち長期優良住宅 35戸	35戸	①グループ施工店のうち15社で24年に長期優良住宅実績30戸あるため、今回は25戸供給を予定②24年に長期優良住宅実績はないが、経験のある施工店が6社あり、今回は5戸供給を予定③長期優良住宅未経験の施工店は11社あり、今回は5戸供給を予定 合計35戸挑戦目標は①33戸 ②7戸 ③5戸の45戸とする
	地域型住宅による地域材使用予定量	40坪住宅で地域材使用量平均15㎡/戸として設定	
	うち長期優良住宅分 525㎡	525㎡	
C. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール(必須)	配分数の70%は申込み順で配分。残り30%の時点で、申込み締切日を設定し、抽選で配分。		
D. 平成24年度の執行状況 (H24年度採択グループのみ必須)	採択戸数 注4	交付申請件数	完了実績見込み
	22戸	7戸	竣工済 竣工予定 戸 7戸

注1)代表者の所属先及び事務局事業者名は略さず正式名で記載してください。例:株式会社〇(株)×

注2)郵便番号は、ハイフンありで半角入力 例:123-4567

注3)電話番号・FAXは、ハイフンなしで半角入力 例:0123456789

注4)採択戸数は最終的な配分戸数を記入して下さい。

<グループ構成員記入用リスト> VI. 施工

注1		注2			注3		注4				注5	
県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	平成24年(1月～12月)実績				補助金の活用実績	被災地に該当
VI. 施工 (元請の年間新築住宅供給戸数が50戸程度未満の中小住宅生産者が5～10事業者程度以上)					構成員数: 32		元請の新築住宅供給戸数		うち木造の長期優良住宅		○	○
							H24年実績	直近3年平均	H24年実績	直近3年平均		
21	VI-1	國六株式会社	國井 重宏	500-8175	岐阜市長住町5-8	0582640926	40戸	40戸	3戸	1戸	○	
21	VI-2	株式会社大雄	阿部 嘉澄	509-0132	各務原市鷓沼西町4-69	0583841171	40戸	37戸	0戸	1戸		
23	VI-3	株式会社アイムホーム	吉田 輝利	460-0024	名古屋市中区正木1-1-4	0523313588	16戸	14戸	0戸	1戸	○	
21	VI-4	株式会社ユーキコーポレーション	松塚 龍一	501-6023	各務原市川島小網町2068-17	0586894927	15戸	11戸	2戸	1戸		
21	VI-5	株式会社丸長ホーム	長原 義和	509-1113	加茂郡白川町三川1547	0574721344	12戸	14戸	4戸	4戸	○	
21	VI-6	マル共ホームズ株式会社	鈴木 直也	509-1112	加茂郡白川町赤河1570-6	0574731084	8戸	9戸	0戸	1戸		
21	VI-7	株式会社ORIBE	織部 大助	501-3306	加茂郡富加町大山484	0574541572	8戸	8戸	4戸	5戸	○	
21	VI-8	株式会社カネダイ	鈴木 傳吾	509-1111	加茂郡白川町切井1116-1	0574731503	8戸	7戸	2戸	1戸	○	
21	VI-9	矢島建設興業株式会社	森口 和巳	500-8867	岐阜市木ノ本町2-8	0582521292	7戸	11戸	2戸	2戸		
21	VI-10	水川建設株式会社	中島 善敏	505-0005	美濃加茂市蜂屋町中蜂屋2556-6	0574252917	7戸	8戸	0戸	0戸		
21	VI-11	各務林業株式会社	各務 学	505-0422	加茂郡八百津町久田見2770-4	0574451029	6戸	6戸	0戸	0戸		
21	VI-12	浅川建設株式会社	浅川 英高	501-1205	本巣市曾井中島602-2	0581342029	5戸	5戸	3戸	2戸	○	
23	VI-13	田畑建設株式会社	小林 明美	445-0063	西尾市今川町落23	0563572336	5戸	5戸	1戸	1戸		
21	VI-14	佐々木建築	佐々木 敏和	505-0421	加茂郡八百津町福地35-15	0574451766	5戸	5戸	1戸	1戸		
21	VI-15	有限会社東濃建設前島製材所	前島 和己	509-0403	加茂郡七宗町中麻生933-1	0574481123	5戸	5戸	1戸	1戸		
23	VI-16	株式会社ケイズテクノ	加藤 努	494-0001	一宮市開明字西出9-1	0586618108	5戸	4戸	2戸	1戸		
21	VI-17	ミューズ建設株式会社	土屋 春政	509-1106	加茂郡白川町坂ノ東5135	0574752341	4戸	5戸	0戸	1戸		
21	VI-18	見行木材株式会社	渡邊 貴紀	509-0207	可児市今渡249-1	0574255822	4戸	4戸	0戸	0戸		
21	VI-19	アール・イー・オオノ有限会社	大野 博之	505-0003	美濃加茂市山之上町6148-1	0574292031	4戸	4戸	0戸	0戸		
21	VI-20	千祇住建	大谷 信一	501-6232	羽島市竹鼻町狐穴1032-1	0583922130	3戸	4戸	2戸	2戸	○	
23	VI-21	鈴木建築	鈴木 進	444-0501	西尾市吉良町駿馬郷中73	0563351208	3戸	3戸	1戸	1戸		
21	VI-22	有限会社カネシン	安江 一弘	509-1221	加茂郡白川町上佐見5879	0574762321	3戸	4戸	0戸	0戸		
21	VI-23	株式会社ミズノハウス	水野 皓市	504-0843	各務原市蘇原青雲町5-20-3	0583891711	3戸	3戸	0戸	0戸		
21	VI-24	有限会社アーデルクライス住建	浅野 隆	501-3904	関市明生町1-4-20	0575241480	3戸	3戸	0戸	0戸		
23	VI-25	株式会社ヤマガタヤ	吉田 達弘	460-0024	名古屋市中区正木1-1-4	0523313588	3戸	3戸	0戸	0戸		
21	VI-26	有限会社広瀬林業	廣瀬 民明	509-1616	下呂市金山町下原町283-2	0576322556	2戸	2戸	0戸	0戸		
21	VI-27	今井製材所	今井 昌澄	509-1222	加茂郡白川町下佐見2904-1	0574762116	2戸	2戸	0戸	0戸		
21	VI-28	有限会社快適工房	青木 勝弘	502-0934	岐阜市大福町8-22-1	0582960730	1戸	4戸	1戸	2戸		
21	VI-29	株式会社フクモク	福井 寿典	509-0511	加茂郡七宗町神淵9767	0574461104	1戸	2戸	1戸	1戸		
21	VI-30	有限会社ヨシダホーム	吉田 敏之	501-0303	瑞穂市森573	0583283317	1戸	1戸	0戸	1戸		
21	VI-31	株式会社エーフレームデザイン	松永 淳司	501-0471	本巣市政田1730-5	0582275748	1戸	1戸	0戸	0戸		
23	VI-32	エスジーユーホーム株式会社	不破 一明	493-8001	一宮市北方町北方字狐塚郷316	0586855020	0戸	2戸	0戸	1戸	○	
	VI-						戸	戸	戸	戸		
	VI-						戸	戸	戸	戸		

<グループ構成員記入用リスト> VII. 木材を扱わない流通

<様式 2-2-VII>

注1		注2			注3			
県 番号	構成員 番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	備考	
VII. 木材を扱わない流通					構成員数:	0		
	VII-1							
	VII-2							
	VII-3							
	VII-4							
	VII-5							
	VII-6							
	VII-7							
	VII-8							
	VII-9							
	VII-10							
	VII-							
	VII-							
	VII-							
	VII-							
	VII-							
	VII-							
	VII-							
	VII-							
	VII-							
	VII-							
	VII-							
	VII-							
	VII-							
	VII-							
	VII-							
	VII-							
	VII-							
	VII-							
	VII-							
	VII-							
	VII-							

- 注1) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。
- 注2) 郵便番号は、半角文字で、ハイフン付きで入力してください。(例:000-0000)
- 注3) 電話番号は、半角文字でハイフンやかっこを入れずに入力してください。(例:00000000000)
- ※) 業種(I、II...)毎に、それぞれ原則として1事業者以上の構成員(ただし、VI.施工については、年間住宅供給戸数が50戸程度未満の中小住宅生産者が5から10事業者程度以上)による体制としてください。10事業者以上となる場合、構成員番号を連番で追加してください。
- ※) 業種(I、II...)毎に、平成24年(1月~12月)実績の大きい事業者から順に記載してください。
- ※) I~VII以外の業種の構成員がある場合は、VIII以降に記載してください。
- ※) 行が不足する場合は、該当業種のワークシートをコピーし追加して下さい。
- ※) <様式4>適用申請書記載事項確認念書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。

<グループ構成員記入用リスト>

VIII. I～VII以外の業種
(畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等)

<様式 2-2・VIII>

注1 県 番号	注2 構成員 番号		事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	注3 電話番号	備考
VIII.							構成員数:	1
23	VIII	- 1	株式会社キャット	吉田 隆彦	460-0024	名古屋市中区正木1-1-4	0523313588	ハウスプラス住宅保証サポートセンター
	VIII	- 2						
	VIII	- 3						
	VIII	- 4						
	VIII	- 5						
	VIII	- 6						
	VIII	- 7						
	VIII	- 8						
	VIII	- 9						
	VIII	- 10						
	VIII	-						
	VIII	-						
	VIII	-						
	VIII	-						
	VIII	-						
	VIII	-						
	VIII	-						
	VIII	-						
	VIII	-						
	VIII	-						
	VIII	-						
	VIII	-						

注1) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。
 注2) 郵便番号は、半角文字で、ハイフン付きで入力してください。(例:000-0000)
 注3) 電話番号は、半角文字でハイフンやかっこを入れずに入力してください。(例:000000000000)
 ※) 業種(I、II…)毎に、それぞれ原則として1事業者以上の構成員(ただし、VI. 施工については、年間住宅供給戸数が50戸程度未満の中小住宅生産者が5から10事業者程度以上)による体制としてください。10事業者以上となる場合、構成員番号を連番で追加してください。
 ※) 業種(I、II…)毎に、平成24年(1月～12月)実績の大きい事業者から順に記載してください。
 ※) I～VII以外の業種の構成員がある場合は、VIII以降に記載してください。
 ※) 行が不足する場合は、該当業種のワークシートをコピーし追加して下さい。
 ※) <様式4>適用申請書記載事項確認念書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域 (必須)	(地域型住宅の名称) 地域材を活用した「住まい手に優しい家」	(地域型住宅供給対象地域) 岐阜全域、愛知・三重の一部
2. グループの名称・結成年月 (必須)	(グループの名称) BHB会(ブランド化を考える部会)	(結成年月) 平成24年2月
3. 平成24年度のグループ番号 (必須)	0 2 - 0 0 5 5 - 0 0 6 3	注1

4. ブランド化事業のねらいに対する取り組み

ア. 特徴あるブランド化の目標設定 (必須)

【平成25年度における対応方針】 (平成24年度採択グループは、平成24年度の課題とその対策も併せて記入ください)

a. 「地域材を活用した『住まい手に優しい家』の取り組み」

岐阜は、夏暑く冬は寒く、近い将来には南海トラフ巨大地震での被害発生が想定されている。また、「東濃松」「長良杉」という耐久性もあり材面も美しい地域材がある。この地域特性への対応を前提として、下記の取り組みを行う。

- (1) 地域産材の家 耐久性があり材面が美しい「東濃松」「長良杉」を柱とする 70%以上採用
- (2) 地震に強い家 柱、土台は4寸以上 2階床面4周釘打ちで床倍率3倍
- (3) 地球環境に優しい家 雨水貯水槽または節水型住宅設備または節電型住宅設備を採用 省エネ等級4仕様
- (4) 住まい手に優しい家 制震装置(Vレックス)設置 調湿建材採用 階段15段以上または蹴上高200mm以下 手摺設置(玄関、トイレ、浴室、階段)

【平成24年度の取り組みにおける課題】

第2回ブランド化事業に採択されてから周知期間が短く、また事務局でもブランド化住宅の説明資料、PR資料の準備不足があり、地域特性を考慮したブランド化住宅の内容が、構成員施工店、消費者に充分伝わらなかった。構成員施工店が申請書類作成に習熟しておらず、書類作成業務が普及の障壁となった。事務局の主導性強化、役割の見える化が必要。

ブランド化住宅の仕様が高品質に成りすぎハードルが高くなり、施主予算と合わなくなった。

【課題解決に向けた平成25年度の取り組み】

事務局の主導性強化、役割の見える化をはかるため以下の項目を推進する。

- (1) ブランド化住宅の周知を図る
 - ① PR資料・パンフレット作成、ブランド化事業のホームページを立上げる
 - ② グループ代表会社主催フェア(来場7,000名を予定)で、地域材とブランド化住宅(長期優良住宅)のPRコーナー設置
- (2) 構成員施工店支援
 - ① ブランド化住宅の仕様、特長、補助金内容等をグループ施工店が消費者に説明する際に同行し、説明を応援する
 - ② 完成現場見学会の企画、開催支援
 - ③ 後継者教育研修開催「次世代リーダー育成塾」を継続的に開催
- (3) 普及促進のための仕様変更
 - ① 柱は、「東濃松」または「長良杉」を100%採用 ⇒ 柱は、「東濃松」または「長良杉」のいずれかを70%以上の採用とする
 - ② 土台は東濃松、ぎふ松、九州松、四国松 ⇒ 土台は東濃松、ぎふ松または国産合法「松」材を採用
 - ③ 耐震等級3 ⇒ 耐震等級2
- (4) ブランド化住宅の信頼度を向上させる
品質維持を図るため仕様書の遵守を確認するため図面チェックする

	具体的取組内容	個別の住宅が、左記の共通ルールに基づき生産されていることを確認する具体的手段
上記を踏まえた地域型住宅の特徴等(性能や地域性等)における共通ルール(任意)	・全戸、壁量計算または許容応力計算を実施 ・将来の太陽光発電積載に備えた荷重計画を実施 ・通し柱、管柱は4寸角以上の材を使用 ・2階床は構造用合板4周釘打ち工法とする	・技術的適合書で確認 ・構造図で確認 ・構造図で確認 ・構造図で確認
	・遮熱低放射複層ガラス採用 ・雨水貯水槽を設置または節水型住宅設備または節電型住宅設備またはHEMSのうち1つ以上を採用 ・階段15段以上または蹴上高200mm以下 ・手摺設置 玄関、トイレ、浴室、階段 ・制震装置(Vレックス)装着 ・調湿建材をリビングまたは寝室に採用(両室も可)	・設計図書で確認 ・設計図書で確認

イ. 効率的で持続性のある住宅生産体制の整備 (a 必須)

【平成25年度における対応方針】 (平成24年度採択グループは、平成24年度の課題とその対策も併せて記入ください)

a. 長期優良住宅の申請手続き等の基本的事項に関する研修を構成員施工店に実施し、工期延長等のトラブル回避を図る

【平成24年度の取り組みにおける課題と平成25年度の取り組み】

長期優良住宅に習熟していない施工店の申請手続きでトラブルが発生し、工期遅れが発生した。トラブルを回避し、工事に影響しないように申請手続き等の研修を実施し品質向上に努める。

b. 仕様書記載の共通ルールの遵守を確認のため、図面と照らし合わせてチェックし、品質維持を図る

【平成24年度の取り組みにおける課題と平成25年度の取り組み】

仕様書記載の共通ルールの理解が十分でなく、共通ルールの適用浅れがある現場で適用のための修正工事が発生し、工期が延びる等の影響が出た。仕様書にチェック欄を設け、共通ルールの適用を図面と照らし合わせてチェックし、品質維持を徹底する。

地域型住宅の生産に関する共通ルール	具体的取組内容	個別の住宅が、左記の共通ルールに基づき生産されていることを確認する具体的手段
上記の住宅生産の合理化・効率化に資する取組、安定供給の長期維持体制、グループの信頼向上に資する取組における共通ルール(任意)	長期優良住宅の申請手続き等の基本的事項に関する研修を構成員施工店に実施する	・長期優良住宅研修会の実施スケジュール表で確認
	仕様書にチェック欄を設け、共通ルールの適用を図面と照らし合わせてチェックする	・図面と照会した、チェック済の仕様書(各戸毎)で確認

注1) 平成24年度採択グループのみ記載してください。

※) それぞれの項目について、平成24年度採択グループは、平成24年度の取り組みを踏まえた課題と平成25年度における対応方針を明確に記載してください。

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域 (必須)	(地域型住宅の名称) 地域材を活用した「住まい手に優しい家」	(地域型住宅供給対象地域) 岐阜全域、愛知・三重の一部
2. グループの名称・結成年月 (必須)	(グループの名称) BHB会(ブランド化を考える部会)	(結成年月) 平成24年2月
3. 平成24年度のグループ番号 (必須)	0 2 - 0 0 5 5 - 0 0 6 3	注1

4. ブランド化事業のねらいに対する取り組み

ウ. 長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備 (a 必須)

【平成25年度における対応方針】 (平成24年度採択グループは、平成24年度の課題とその対策も併せて記入ください)
a. 標準仕様書記載の共通ルールチェック欄、住宅履歴蓄積、点検シートによって適切な維持管理のための取り組みをし、住まい手の安心と信頼を確保する。
(1) 標準仕様書記載の共通ルールが遵守されているかを、標準仕様書に設けたチェック欄で図面と照らしあわせてチェックし、引渡し時にチェック済標準仕様書を施主に渡す
(2) 住宅履歴を施工工務店及び第三者が運営の住宅履歴システムに蓄積し、設備図(電気・ガス・給排水)添付を必須条件とする
(3) 維持管理計画書に基づく点検チェックシートで、点検(1年、5年、10年、15年、20年、25年、30年)を実施する
【平成24年度の取組みにおける課題と平成25年度の取組み】
 仕様書のチェックが十分でなく、共通ルールが適用されていない現場で共通ルール適用のための修正工事が発生し、工期が延びる等の影響が出た。
仕様書にチェック欄を設け、共通ルールの適用を図面を照らし合わせてチェックし、品質維持を徹底する。

b.

地域型住宅の生産に関する共通ルール	具体的取組内容	個別の住宅が、左記の共通ルールに基づき生産されていることを確認する具体的手段
グループの長期にわたる住宅維持管理体制における共通ルール(任意)	・維持管理計画書に基づく点検チェックシートで、点検(1年、5年、10年、15年、20年、25年、30年)を実施する	・維持管理計画書、点検チェックシートで確認
住宅履歴情報の保存方法(任意)	・住宅履歴を施工工務店及び第三者が運営の住宅履歴システムに蓄積し、設備図(電気・ガス・給排水)添付を必須条件	・住宅履歴システムへの情報を添付

エ. グループの技術力の向上 (a 必須)

【平成25年度における対応方針】 (平成24年度採択グループは、平成24年度の課題とその対策も併せて記入ください)
a. 事務局主催で長期優良住宅研修会をグループ施工店向けに開催し、グループ施工店の長期優良住宅へのスキルアップ、取組み度の向上を図る。
 また、ハウスプラス住宅保証サービスセンターを構成員とし、グループ施工店、設計事務所の「長期優良住宅」についての個別相談に対応できる体制とする。
【平成24年度における課題と平成25年度の取組み】
 グループ内に、長期優良住宅の未経験施工店・設計事務所があり、採択戸数22戸に対し交付申請戸数7戸と実績が伸びせなかった要因の一つとなっていた。**長期優良住宅の未経験施工店・設計事務所に対する支援体制をグループで整え事業進展を図る。**

b. **標準仕様書を作成し、標準仕様書記載共通ルールの理解、習熟を図るためグループ施工店、設計事務所に研修会を実施する。また必要に応じて、共通ルール化した商品、装置について個別の研修会を実施する。**
(1) 標準仕様書の詳細内容研修会を実施
(2) 共通ルール化した制震装置(Vレックス)の研修会実施
(3) 地球環境に優しい家仕様で選択する設備の研修会実施
【平成24年度の取組みにおける課題と平成25年度の取組み】
 仕様書記載の共通ルールの理解が十分でなく、修正工事が発生し、工期が延びる等の影響が出た。**その為、標準仕様書記載共通ルールの理解、習熟を図る研修会を実施し、円滑な施工進行を図る。**

	具体的取組内容	個別の住宅が、左記の共通ルールに基づき生産されていることを確認する具体的手段
グループの技術力の向上における共通ルール(任意)	標準仕様書を作成し、標準仕様書記載共通ルールの研修会を実施する	・標準仕様書で確認

注1)
 ※) それぞれの項目について、平成24年度採択グループは、平成24年度の取り組みを踏まえた課題と平成25年度における対応方針を明確に記載してください。
 ※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 地域材を活用した「住まい手に優しい家」	(地域型住宅供給対象地域) 岐阜全域、愛知・三重の一部
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) BHB会(ブランド化を考える部会)	(結成年月) 平成24年2月
3. 平成24年度のグループ番号(必須)	0 2 - 0 0 5 5 - 0 0 6	3 注1

4. ブランド化事業のねらいに対する取り組み

オ. 地域産業の活性化(a, 必須)

【平成25年度における対応方針】(平成24年度採択グループは、平成24年度の課題とその対策も併せて記入ください)

a. 「地域材を活用した『住まい手に優しい家』」の地域材の選定

(1) 岐阜県産材で地元への訴求もし易く耐久性があり材面も美しい「東濃松」「長良杉」を主要構造材として使用する

① 柱は「東濃松」「長良杉」を採用するが、一部入手が難しい場合や施工予算対応を考慮し70%以上の採用とする

② 土台は東濃松・ぎふ松または国産合法「松」材の採用も可

③ 梁・桁は「東濃松・ぎふ松」「長良杉・ぎふ杉」または合法木材(中国木材(榿)ドライビームも可)を70%以上採用

④ 柱・土台は4寸角とし、地域材の無垢の良さを活かした「現わし」仕上げを1ヶ所以上設ける

【平成24年度の取組みにおける課題と平成25年度の取組】

本事業に採択された岐阜県他グループも岐阜県産材を指定しているため一部の材で入手が難しい場合もあった。また普及促進を考えた場合、施工予算に対応して国内外の合法木材の使用の範囲を広げる必要がある。

平成25年度は、この点を考慮し、下記ルールに修正をする。

① 柱は、「東濃松」または「長良杉」を100%採用 ⇒ 柱は、「東濃松」または「長良杉」のいずれかを70%以上の採用とする

② 土台は東濃松、ぎふ松、九州松、四国松 ⇒ 土台は東濃松、ぎふ松または国産合法「松」材を採用

	具体的取組内容	個別の住宅が、左記の共通ルールに基づき生産されていることを確認する具体的手段
地域材利用に関する共通ルール(必須)	・柱:「東濃松」または「長良杉」のいずれかを70%以上採用 ・土台:東濃松、ぎふ松または国産合法「松」材を採用 ・梁・桁:「東濃松・ぎふ松」「長良杉・ぎふ杉」または合法木材(中国木材(榿)ドライビームも可)を70%以上採用 ・羽柄材:合法木材	木拾い表、地域材証明書(合法木材証明を含む)、流通時の納入伝票を添付

b. 【岐阜地域材(東濃松・長良杉)情報の共有方法】

グループ構成員専用のホームページを開設し、毎週水曜日に供給グループ(原木供給・製材・集成材・合板・流通)から、価格情報・供給情報・イベント情報等を入手し、ホームページ上への公開を実施する。構成員全員がITを活用し情報共有が出来るように、事務局が中心となって勉強会を開催し、支援する。

c.

d.

地域型住宅の生産に関する共通ルール	具体的取組内容	個別の住宅が、左記の共通ルールに基づき生産されていることを確認する具体的手段
地域材情報の共有、地場産業等の積極的活用、街並みガイドライン等に関する共通ルール(任意)	BHB会ホームページを開設し「価格情報・供給情報・イベント情報等」を構成員に提供する	BHB会ホームページで確認

その他(任意)

【平成25年度における対応方針】(平成24年度採択グループは、平成24年度の課題とその対策も併せて記入ください)

地域材供給の流れ

「岐阜証明材推進制度」「合法木材証明制度」



合法木材の一部では、産地・出荷者が多岐になり原木供給者の特定が困難な場合がある。このため、製材・集成材・合板グループに所属する出荷者による合法性の証明によって代替する。

注1) 平成24年度採択グループのみ記載してください。

※) それぞれの項目について、平成24年度採択グループは、平成24年度の取り組みを踏まえた課題と平成25年度における対応方針を明確に記載してください。

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

※) グループの取組に関する補足説明は、様式3-3の「その他」の欄に記載してください。

グループ構成員の追加申請

グループ番号	03-0122-0282	グループ名称	BHB会(ブランド化を考える部会)
--------	--------------	--------	-------------------

追加構成員リスト

県番号	No	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	被災地	注6 補助金活用実績	注7 平成24年(1月~12月)実績					
										地域材(丸太)供給量(m ³)	生産量	うち該当地域材	木材供給量	うち該当地域材
I. 原木供給														
	I-1													
	I-2													
	I-3													
	I-4													
	I-5													
II. 製材・集成材製造・合板製造														
21	II-1	株式会社丸七ヒダ川ウッド	大岩弘幸	509-0403	岐阜県加茂郡七宗町中麻生781番地3	0574482201			7,200 m ³ 1,800 m ³					
21	II-2	東白川製材協同組合	田口和志	509-1302	岐阜県加茂郡東白川村神土2594-1	0574782118			4,787 m ³ 4436 m ³					
23	II-3	桑原木材株式会社	桑原教行	484-0888	愛知県犬山市大字羽黒新田字下蟬屋38番地	0568675111			15 m ³ 10 m ³					
	II-4													
	II-5													
III. 建材流通(木材を扱わない事業者を除く)														
23	III-1	桑原木材株式会社	桑原教行	484-0888	愛知県犬山市大字羽黒新田字下蟬屋38番地	0568675111			3,800 m ³ 280 m ³					
	III-2													
	III-3													
	III-4													
	III-5													
IV. プレカット														
21	IV-1	株式会社佐合木材	佐合隆治	505-0034	岐阜県美濃加茂市古井町下古井450の1	0574263111			710 戸 36 戸					
23	IV-2	桑原木材株式会社	桑原教行	484-0888	愛知県犬山市大字羽黒新田字下蟬屋38番地	0568675111			60 戸 5 戸					
	IV-3													
	IV-4													
	IV-5													
V. 設計														
21	V-1	株式会社大雄	阿部嘉澄	509-0132	岐阜県各務原市鵜沼西町4丁目69番地	0583841171			36 戸 2 戸					
	V-2													
	V-3													
	V-4													
	V-5													
VI. 施工														
	VI-1													
	VI-2													
	VI-3													
	VI-4													
	VI-5													
VII. 木材を扱わない流通														
	VII-1													
	VII-2													
	VII-3													
	VII-4													
VIII. その他()														
	VIII-1													
	VIII-2													
	VIII-3													
	VIII-4													

■記載上の注意

- 注1) グループNoの欄は、「平成25年度地域型住宅ブランド化事業に関するグループの採択の結果について(採択通知)別紙」記載のグループ番号を記入してください。(例:03-0XXX-0\$\$\$)
- 注2) 事業者名、代表者名、郵便番号、所在地、電話番号は、「様式2-3確認書」に記載の内容を正確に転記してください。
- 注3) 県番号の欄は、「県番号」のシートを参照して入力してください。
- 注4) 郵便番号は、半角文字で、ハイフオン付きで入力してください。(例:000-0000)
- 注5) 電話番号は、半角文字でハイフオンやかっこを入れずに入力してください。(例:0000000000)
- 注6) 「被災地」の欄については、「VI施工」の事業者について、主たる事業所(本店)が、「東日本大震災に対処するための特別の財政援助及び助成に関する法律」に基づく「特定被災区域」に存する場合、○を付けて下さい。参照:内閣府HP(<http://www.bousai.go.jp/2011jyosei-tokutei.html>)
- 注7) 「補助金活用実績」の欄については、「VI施工」の事業者について、過去に、地域型住宅ブランド化事業や木のいえ整備促進事業等、長期優良住宅の整備に対する補助を受けたことがある場合は○を付けてください。なお、平成24年度地域型住宅ブランド化事業については、補助金の交付はまだなされていなくても、補助金交付決定が下りている事業者については、○を付けてください。
- 注8) 構成員は本社を登録してください。すなわち、所在地は本社の情報、実績は支社や営業所等を含む会社全体の実績を記入してください。また、「直近3年平均」とは平成22年から24年の3カ年における1年当たりの平均を記載して下さい。
- 注9) 複数の業者がある場合、業種(I、II...)毎に、平成24年(1月~12月)実績の大きい事業者から順に記載してください。
- 注10) I~VII以外の業種の構成員がある場合は、VIIIその他に記載してください。()内に業種名を記入ください。
- 注11) 行が不足する場合は、行末に追加して下さい。
- 注12) この用紙の大きさは、日本工業規格A4としてください。

グループ構成員（施工）の登録情報の変更申請

グループ番号	0 3 — 0 1 2 2 — 0 2 8 2
グループ名称	BHB会（ブランド化を考える部会）

変更の内容（施工構成員）

No	VI-18	事業者名	見行木材株式会社
変更項目	変更前		変更後
事業者名			
代表者名			
郵便番号	509-0207		505-0027
所在地	岐阜県可児市今渡 249-1		岐阜県美濃加茂市本郷町 6 丁目 11 番 12 号
電話番号			

No		事業者名	
変更項目	変更前		変更後
事業者名			
代表者名			
郵便番号			
所在地			
電話番号			

No		事業者名	
変更項目	変更前		変更後
事業者名			
代表者名			
郵便番号			
所在地			
電話番号			

グループ構成員の追加申請

グループ番号	03-0122-0282	グループ名称	BHB会(ブランド化を考える部会)
--------	--------------	--------	-------------------

追加構成員リスト

県番号	No	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	被災地	注6 補助金活用実績	注7 平成24年(1月~12月)実績					
										地域材(丸太)供給量(m ³)	生産量	うち該当地域材	木材供給量	うち該当地域材
I. 原木供給														
	I-1								m ³					
	I-2								m ³					
	I-3								m ³					
	I-4								m ³					
	I-5								m ³					
II. 製材・集成材製造・合板製造														
	II-1								m ³					
	II-2								m ³					
	II-3								m ³					
	II-4								m ³					
	II-5								m ³					
III. 建材流通(木材を扱わない事業者を除く)														
	III-1								m ³					
	III-2								m ³					
	III-3								m ³					
	III-4								m ³					
	III-5								m ³					
IV. プレカット														
	IV-1								戸					
	IV-2								戸					
	IV-3								戸					
	IV-4								戸					
	IV-5								戸					
V. 設計														
21	V-1	KJ建築設計事務所	河尻知己	501-6212	岐阜県羽島市正木町上大浦3-77-8	0583917667			10 戸					
	V-2								6 戸					
	V-3								戸					
	V-4								戸					
	V-5								戸					
VI. 施工														
	VI-1								戸					
	VI-2								戸					
	VI-3								戸					
	VI-4								戸					
	VI-5								戸					
VII. 木材を扱わない流通														
	VII-1													
	VII-2													
	VII-3													
	VII-4													
VIII. その他()														
	VIII-1													
	VIII-2													
	VIII-3													
	VIII-4													

■記載上の注意

- 注1) グループNoの欄は、「平成25年度地域型住宅ブランド化事業に関するグループの採択の結果について(採択通知)別紙」記載のグループ番号を記入してください。(例:03-0XXX-0\$\$\$)
- 注2) 事業者名、代表者名、郵便番号、所在地、電話番号は、「様式2-3確認念書」に記載の内容を正確に転記してください。
- 注3) 県番号の欄は、「県番号」のシートを参照して入力してください。
- 注4) 郵便番号は、半角文字で、ハイフオン付きで入力してください。(例:000-0000)
- 注5) 電話番号は、半角文字でハイフオンやかっこを入れずに入力してください。(例:00000000000)
- 注6) 「被災地」の欄については、「VI施工」の事業者について、主たる事業所(本店)が、「東日本大震災に対処するための特別の財政援助及び助成に関する法律」に基づく「特定被災区域」に存する場合、○を付けて下さい。参照:内閣府HP(<http://www.bousai.go.jp/2011jyousei-tokutei.html>)
- 注7) 「補助金活用実績」の欄については、「VI施工」の事業者について、過去に、地域型住宅ブランド化事業や木のいえ整備促進事業等、長期優良住宅の整備に対する補助を受けたことがある場合は○を付けてください。なお、平成24年度地域型住宅ブランド化事業については、補助金の交付はまだなされていなくても、補助金交付決定が下りている事業者については、○を付けてください。
- 注8) 構成員は本社を登録してください。すなわち、所在地は本社の情報、実績は支社や営業所等を含む会社全体の実績を記入してください。また、「直近3年平均」とは平成22年から24年の3カ年における1年当たりの平均を記載して下さい。
- 注9) 複数の業者がある場合、業種(I、II...)毎に、平成24年(1月~12月)実績の大きい事業者から順に記載してください。
- 注10) I~VII以外の業種の構成員がある場合は、VIIIその他に記載してください。()内に業種名を記入ください。
- 注11) 行が不足する場合は、行末に追加して下さい。
- 注12) この用紙の大きさは、日本工業規格A4としてください。